

新 風

斉藤守 市議会報告

第14号



人は 幸せな生活を求め
政治は 幸せを実感できる
社会をめざす

私の願いは
「幸せ創りのお手伝い」
みんなの幸せは 私の幸せ
だから私は 市政を担う

「新風」のひと

斉藤 守

平成十一年、市議会ですまず行ったのが、議会内の会派作りでした。私達のように国の政党に属せず、当選した議員は、議会内で三人以上の会派に所属しなければ、発言権が制限されてしまうからです。私は既成概念にとらわれない活動をしたいという思いから、自ら仲間を募り、同期当選の新人議員と、私と同年齢の林利弘議員（平成十二年逝去）と共に、三人で新しい会派『新風』を立ち上げました。

新風という名称は、若い頃の中曽根康弘氏が自らの政治理念を実現するために同志を募って作った「新風政治研究会」にちなんだものです。

私達三人の思いは、市議会に新しい風（息吹）を吹き込み、市民にわかりやすい参加型市政を目指したい、というものでした。市民のための市政を、という考えを持ち、「船橋市と市民にとつて最善策は何か」という視点から党派を超えた政策提言と自由な議論のある議会体質を目指しました。

その後、『新風』は人数も増えて五人となり、議会でも中核的役割を担っています。林さん亡き後は、一時期、私が会派代表を務めさせて頂き、現在は議会運営委員という立場で頑張っております。

この四年間に議会で質問した内容について、項目のみ列記いたします。

年	回	質疑内容
平成 11 年	第 4 回	①家庭教育 ②小中学校の部活動 ③学校教育 ④坪井特定土地地区画整理とその周辺問題
平成 12 年	第 1 回	①家庭教育 ②下水道事業
	第 3 回	①介護保険 ※Ⅱ (住宅改修の受領委任方式について) ②一般競争入札 ③子育て支援センター
	第 4 回	①障害児の保育園入園 ※Ⅰ
平成 13 年	第 1 回	①障害児の幼稚園入園 ②介護保険 ※Ⅱ (住宅改修の受領委任方式について) ③情報公開
	第 3 回	①幼稚園と保育園について ②子育て大学構想 ③学校の理科教育 ④学校の少人数学級編成 ⑤公民館の使用料問題
	第 4 回	①介護保険 ※Ⅱ (住宅改修の受領委任方式について) ②市が行う補助事業
平成 14 年	第 2 回	①坪井特定土地地区画整理とその周辺問題 ②木戸川改修 ③ゴミ問題と放置車両
	第 3 回	①放置車両 ②産業廃棄物の処理 ③生ゴミの問題
	第 4 回	①ゴミ減量 ②道路行政(生活道路) ③学校週 5 日制の対応 ④子育て支援

市議会議員 二期目への挑戦に

「支援をお願いします。」

四年間市政に参画し、市民の皆様からいただいたご意見やご要望を参考にいたしながら、行政と議論して参りました。様々な問題の解決の一翼を担えたことは、私にとって大変な勉強となりました。

現在、市民の方からの最も多い要望の一つは、生活道路の安全確保の為の改修です。この問題の解決には住民同士の十分な話し合いと行政との綿密な打ち合わせが必要となります。一方、地球温暖化対策を視野に入れた『持続可能な循環型社会』の創造も、船橋市にとって重要なテーマであります。市政の苦しい中ではありますが、こうした問題の解決に全力をあげて参ります。

また、教育・子育ての支援は、私のライフワークです。二十一世紀を担う子どもたちの成長を願い、教育・子育て環境の更なる整備に尽力して参ります。

この四年間で培った経験と、反省を踏まえ、これからも『住み続けたい船橋づくり』に全力をあげて参ります。皆様の温かいご支援を、何卒よろしくお願い申し上げます。

斉藤 守 後援会 からのお願い

斉藤守後援会では会員を募集しております。お知り合いの方お一人でも結構ですので、ぜひご紹介ください。また、チラシの作成や配布・郵送準備等のお手伝いをしていただける、ボランティアも随時募集しておりますので、ご協力お願いいたします。

斉藤 守

経歴

元 衆議院議員秘書
元 船橋市立坪井小／中学校 PTA 会長
元 船橋市 PTA 連合会会長
元 船橋市社会教育委員
現 船橋東ロータリークラブ会員
現 船橋商工会議所会員
総合保険コンサルタント (株)S・T プランニング
代表取締役

市議会

予算特別委員会副委員長 / 決算委員会委員
文教委員会副委員長 / 議会運営委員会委員

後援会事務所 連絡先

〒274-0062 船橋市坪井町 733-1
TEL:047-460-3110
〒273-0001 船橋市市場5-1-21
TEL:047-460-3110